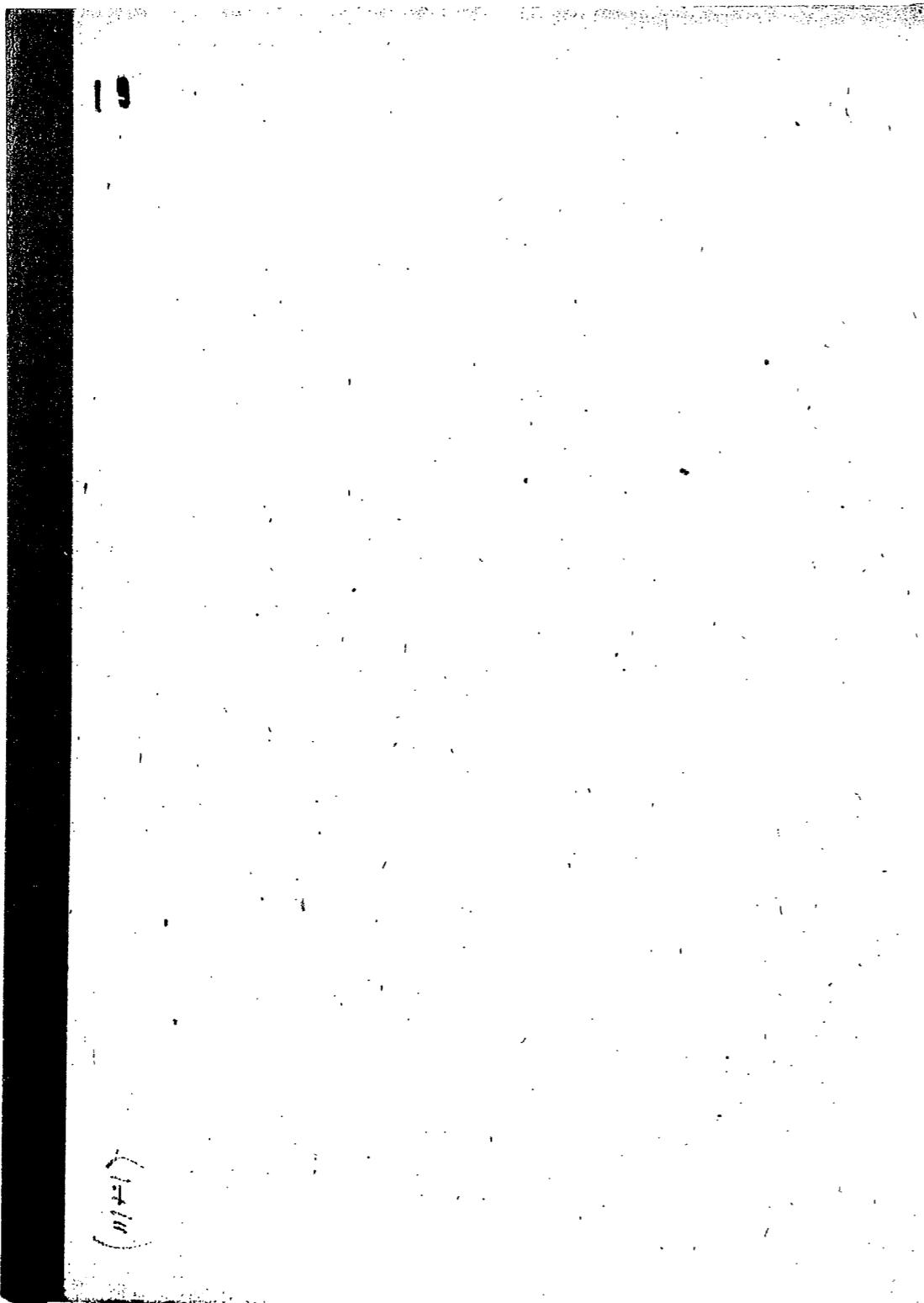


M-0006

0354



国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

臨時農村對策部設置ノ件廢止説明書

臨時農村對策部ハ昭和十三年十二月臨時ノ部局トシテ設置セラレ重要農林水產物ノ生產計畫ノ綜合、肥料其ノ他農林水產業ノ經營ニ必要ナル資材ノ配給勞力ノ調整等ニ關スル事務等ヲ掌リ來リタルガ農林省機構ノ整備ニ伴ヒ之ヲ廢止シ其ノ管掌スル事務ハ總務局・資材局ニ夫々統合スルモノトス

外務大臣

昭和十六年一月十五日會議議案

農林省官制改正ノ件

急照添附



M-0006

0356

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

勅令第 號

農林省官制

第一條 農林大臣ハ農林畜水產物及飲食料品ノ生産、配給及消費ニ關スル事務、農林畜水產業專用物品ノ配給及消費（化學肥料ニ付テハ其ノ生産數量、配給及消費ニ關スル事務並

ニ農山漁家ニ關スル事務ヲ管理ス

第二條 農林省ニ左ノ六局ヲ置ク

總務局

農政局

山林局

水產局

蠶絲局

食品局

第三條 総務局ニ於テハ農林畜水產物ノ生產、配給及消費ノ綜合計畫ノ設定其ノ他重要政

策ノ綜合調整並ニ農林畜水產物、飲食料品及農林畜水產業專用物品ニ關スル物價統制ニ

關スル事務ヲ掌ル

第四條 農政局ニ於テハ農事及農產物、畜產及畜產物、耕地並ニ農業保險及家畜保險ニ關ス

ル事務ヲ掌ル

第五條 山林局ニ於テハ林產及林產物、森林原野、森林保險並ニ狩獵ニ關スル事務ヲ掌ル

第六條 水產局ニ於テハ水產及水產物並ニ漁船保險ニ關スル事務ヲ掌ル

第七條 蠶絲局ニ於テハ蠶絲ニ關スル事務ヲ掌ル

第八條 食品局ニ於テハ飲食料品ニ關スル事務ヲ掌ル

第九條 農林大臣ハ必要ト認ムル地ニ木炭事務所及其ノ出張所ヲ設ケ木炭需給調節ニ關ス

ル事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

木炭事務所長ハ農林事務官、農林理事官、農林技師、農林屬又ハ農林技手ヲ以テ、木炭事務所出張所長ハ農林屬又ハ農林技手ヲ以テ之ニ充ツ

第十條 農林書記官ハ専任十六人ヲ以テ定員トス

第十一條 農林省ニ農林事務官専任十六人及農林理事官専任十二人ヲ置ク

農林事務官及農林理事官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ農林省ノ事務ヲ掌ル

第十二條 農林省ニ統計官専任二人ヲ置ク

統計官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ統計ヲ掌ル

第十三條 農林省ニ小作官専任二人ヲ置ク

小作官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ小作關係其ノ他農地ノ利用關係ノ爭議ノ調停ニ關スル事務ヲ掌ル

第十四條 農林省ニ農林技師専任五十七人ヲ置ク

農林技師ハ奏任トス但シ内三人以内ヲ勅任ト爲スコトヲ得
農林技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十五條 農林屬ハ專任百四十二人ヲ以テ定員トス

第十六條 農林省ニ統計官補専任三人ヲ置ク

統計官補ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ統計ニ從事ス

第十七條 農林省ニ小作官補専任三人ヲ置ク

小作官補ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ小作關係其ノ他農地ノ利用關係ノ爭議ノ調停ニ關
スル事務ニ從事ス

第十八條 農林省ニ農林技手専任百三十人ヲ置ク

農林技手ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ農林技師又ハ農林技手ノ職ニ在リテ米穀局ニ屬スル者別ニ辭令ヲ發セラ
レザルトキハ農林技師ハ食糧管理局技師ニ、農林技手ハ食糧管理局技手ニ同官等俸給ヲ以
テ任ゼラレタルモノトス

參照

○農林省官制大正十四年勅令第三十六號

第一條 農林大臣ハ農、林、水產、畜產及米穀統制農林畜水產物及飲食料品ノ生產、配給及消費ニ關スル事務、農林畜水產業専用物品ノ配給及消費（化學肥料ニ付テハ其ノ生産數量、配給及消費）ニ關スル事務並ニ農山漁家ニ關スル事務ヲ管理ス

第二條 農林省ニ左ノ六局ヲ置ク

總務局

農政局

山林局

水產局

畜産局

蠶絲局

米穀局

食品局

第三條 總務局ニ於テハ農林畜水產物ノ生產、配給及消費ノ綜合計畫ノ設定其ノ他重要政策ノ綜合調整並ニ農林畜水產物、飲食料品及農林畜水產業專用物品ニ關スル物價統制ニ關スル事務ヲ掌ル

第四條 農務政局ニ於テハ農事及農產物、畜產及畜產物耕地、肥料及茶並ニ農業保險及家畜保險ニ關スル事務ヲ掌ル

第五條 山林局ニ於テハ林產及林產物、森林原野、森林保險及並ニ狩獵ニ關スル事務ヲ掌ル

第六條 水產局ニ於テハ漁業、水產及水產物並ニ漁船保險其ノ他水產ニ關スル事務ヲ掌ル

第七條 畜產局ニ於テハ家畜ノ改良増殖、家畜衛生、家畜保險其ノ他畜產ニ關スル事務ヲ掌ル

第八條 蠶絲局ニ於テハ蠶絲ニ關スル事務ヲ掌ル

第九條 米穀局ニ於テハ米穀統制ニ關スル事務ヲ掌ル

第十條 食品局ニ於テハ飲食料品ニ關スル事務ヲ掌ル

第十一條 農林大臣ハ必要ト認ムル地ニ米穀事務所ヲ設ケ米穀統制ニ關スル事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

米穀事務所長ハ農林事務官又ハ農林技師ヲ以テ之ニ充ツバ出張權ハ有ス

第十二條 農林大臣ハ必要ト認ムル地ニ國營獵區事務所ヲ設ケ國營獵區ノ管理ニ關スル事務ヲ掌ラシムルコトヲ得

國營獵區事務所長ハ農林技手ヲ以テ之ニ充ツ但シ農林大臣必要ト認ムルトキハ營林署長タル官吏ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得

第九條ノ三 農林大臣ハ必要ト認ムル地ニ木炭事務所及其ノ出張所ヲ設ケ木炭需給調節ニ關スル事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

木炭事務所長ハ農林事務官、農林理事官、農林技師、農林屬又ハ農林技手ヲ以テ、木炭事務所出張所長ハ農林屬又ハ農林技手ヲ以テ之ニ充ツ

第十條 農林書記官ハ專任十六人ヲ以テ定員トス

第十一條 農林省ニ農林事務官專任二十四十六人及農林理事官專任十二人ヲ置ク

農林事務官及農林理事官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ農林省ノ事務ヲ掌ル

第十二條 農林省ニ統計官專任二人ヲ置ク

統計官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ農林統計ヲ掌ル

第十三條 農林省ニ小作官專任三二人ヲ置ク

小作官ハ奏任トス上官ノ命ヲ承ケ小作關係其ノ他農地ノ利用關係ノ爭議ノ調停ニ關スル事務ヲ掌ル

第十四條 農林省ニ農林技師專任七十七五十七人ヲ置ク

農林技師ハ奏任トス但シ内三人以内ヲ勅任ト爲スコトヲ得農林技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

農林技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十五條 農林屬六專任百八十一百四十人ヲ以テ定員トス

第十六條 農林省ニ統計官補專任三人ヲ置ク

農林技師ハ奏任トス但シ内三人以内ヲ勅任ト爲スコトヲ得農林統計ニ從事ス

統計官補ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ農林統計ニ從事ス

第十七條 農林省ニ小作官補專任四三人ヲ置ク

第十五條 農林省ニ小作官補專任四三人ヲ置ク

小作官補ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ小作關係其ノ他農地ノ利用關係ノ爭議ノ調停ニ關スル事務ニ從事ス

第十八條 農林省ニ農林技手專任二百五百三十人ヲ置ク

農林技手ハ判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附 則

本令公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際現ニ農林技師又ハ農林技手ノ職ニ在リテ米穀局ニ屬スル者別ニ辭令ヲ發セラレザルトキハ農林技師ハ食糧管理局技師ニ、農林技手ハ食糧管理局技手ニ同官等俸給ヲ以テ任せラレタルモノトス

參照

農林省官制説明書

M-0006

0364

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

農林省官制改正説明書

事變勃發以來農林省ノ所管スル行政、食糧、軍需、貿易農產物其ノ他各種農林畜水產物ノ增産、肥料、飼料等必需物資ノ確保及配給ノ統制等之ガ事務著シク増大シ且複雜トナレリ、又農山漁家ニ對スル指導督勵、農業經營ニ關スル指導等モ益々周到徹底ヲ期スルヲ要スルニ至リタリ、特ニ食糧問題ハ時局下ニ於テ其ノ重要性ヲ増大シ米麥等ノ主要食糧ハ素ヨリ生鮮食料其ノ他ノ食料品ニ付テモ可及的ニ其ノ生活ヲ確保スルト共ニ之ガ配給、消費ニ關シテモ綜合的ニ圓滑且適切ヲ期スルノ緊要性ハ日ヲ追テ其ノ度ヲ加ヘ來リタリ而シテ之等重要物資ノ生產、配給、消費ニ亘リ一貫セル計畫及施策ヲ必要トス、獎ニ時局ノ推移ニ對應シ產業經濟ニ關スル行政ノ運轉上遺憾ナキヲ期スル爲農林商工兩省ノ所管事務ニ關シ適切ナル調整ヲ行フコドニ考究ヲ遂ゲ食糧行政ノ一元的統合ヲ圖ルト共ニ兩省ノ所管事務ハ原則トシテ物資別ニ一貫シテ統

制シ得ルガ如ク區分スルコトトシ又貿易ニ關スル事務ハ原則トシテ商工省ニ集中シ、物價ニ關スル事務ハ兩省ニ於テ所管物資ニ付之ヲ分掌スルコトトカ爲シタリ右趣旨ニ基キ現行農林省官制ヲ改正シ農林畜水產物ノ生產ノ外其ノ配給及消費ニ關スル事務、飲食料品ノ生產、配給、消費、農林畜水產物專用物品ノ配給及消費等ニ關スル事務ヲ農林大臣ノ管理ニ屬セシムルコトトセントス前シテ農林省ノ現在ノ機構ハ塊下ノ事態ノ推移ニ對比シ重要農林政策、備シ各部局ニシテ統合ヲ適切トスルモノハ之ヲ統合シ、各部局ニ瓦ル諸般ノ重要政策ヲ綜合スル部局ヲ設ケ又主要食糧ノ需給ノ統制ニ關スル事業、如キ内局タル一部局ニ於テ處理スルヲ不十分トスルモノハ之ヲ外局トシテ整備シ農林省ノ機構ノ全般ニ瓦ル整備ヲ圖リ以テ時局ノ推移ニ對處シテ農林關係ノ諸般ノ政策ノ遂行上萬全ヲ期セントスルモノナリ

第一 新設ノ局ニ關スル件

總務局

一 農林行政ハ時局ノ推移ニ伴ヒ益々複雜多岐トナルト共ニ日滿支ニ
瓦ル諸産業經濟部門トノ關係モ亦密接ノ度ヲ加ヘタリ從テ農林行政
ハ一面夫々ノ部門ニ於テ益々深ク入り込ムト共ニ夫等ヲ他ノ產業經
濟ノ部門トモ見合ツテ常ニ綜合調整スルコトヲ緊要トスルニ至リタ
リ

農林畜水產物ノ生產計畫ノ樹立、基本的食糧政策ノ樹立、物價ニ關
スル事務等ハ綜合的ニ之ヲ取扱フヲ必要トス仍テ新ニ總務局ヲ設置
スルモノトス

二 總務局ニ於テ管掌スル事項概ニ左ノ如シ

(1) 農林畜水產物ノ生產及配給ノ綜合計畫ノ設定其ノ他重要政策ノ
綜合調整ニ關スル事項

(2) 農林關係團體ノ綜合統制ニ關スル物價統
制ニ關スル事項

農政局

一 農業經營ノ指導、農業生產ノ確保増進、農地政策ノ遂行等農政ニ
關スル重要事項ノ遂行ニ萬全ヲ期スル爲、現在ノ農務局及畜產局ノ
事務ノ大部分及經濟更生部ノ事務ノ一部ヲ統合シ新ニ農政局ヲ設置
スルモノトス

從來農務局、畜產局及經濟更生部ニ於テ掌リ來リタル事務ハ相互ニ

密接ナル關係ニ在リ之等ハ一局ニ統合スルヲ適切トスルモノナリ

二 農政局ニ於テ管掌スル事項概本左ノ如シ

(1) 農家經濟及農業、經營改善、有畜農業、分村計畫等ニ關スル事項

(2) 農地ニ關スル事項

(3) 耕地ノ開發改良ニ關スル事項

(4) 農業生產ニ關スル事項

(5) 畜產ニ關スル事項

(6) 農業保險及家畜保險ニ關スル事項

食品局

一 食料品即生鮮食料品（生鮮魚介類、蔬菜果實等）乾製食品砂糖、味噌、醬油等ノ調味食品、罐詰等ノ加工食品、乳肉製品、飲料品等

所謂一般ノ飲食料品ハ時局下國民生活上極メテ重要ナル物品ナルガ之が供給ヲ確保シ配給ヲ適正ニスルコトハ喫緊ノ要務ナリ仍テ之等食料品ニ關スル行政事務ヲ綜合シ管掌スル爲食品局ヲ設置スルモノトス

二 食品局ニ於テ管掌スル事項概本左ノ如シ

(1) 生鮮食料品ニ關スル事項

(2) 食品市場ニ關スル事項

(3) 加工食品及食品工業ニ關スル事項

第二 廢止スル局ニ關スル件

農務局

農務局ハ農事、農産及耕地等ニ關スル諸般ノ事項ヲ掌理シ來リタルガ之等ノ事務ハ經濟更生部、畜產局ト密接ナル關係ニ在リ之等ヲ一局ニ統合整備スルヲ適切ト認メ農務局ハ之ヲ廢止スルモノトス

畜產局

畜產局ハ其ノ管掌スル事務ハ一般農事、農業生產等ニ密接ナル關係ヲ有スルヲ以テ之等ノ事務ハ農政局ニ統合シ、畜產局ノ處理シ來リタル乳製品等ノ食品ニ關スル事項ハ食品局ニ於テ之ヲ掌ルコトトシ飼料ニ關スル事務ハ資材部ニ於テ掌ルコトスルヲ夫々適切ト認メ畜產局ハ之ヲ廢止スルモノトス

米穀局

事變勃發以來米穀等主要食糧ノ需給ハ内地及外地ヲ通ジ異常ナル變化ヲ招來シ生產ヲ確保及増加ノ緊要ヲ倍加シルト共ニ政府ノ行フ需給統制ハ日々其ノ度ヲ強化スルニ至リ現在ニ於テハ農家自家用米ヲ除ク全部ヲ政府ニ於テ管理スルヲ必要トスルニ至リタリ其ノ事業分量ノ増大其ノ事務ノ複雜ニシテ且急速處理ヲ要スル等ノ事情ニ鑑ミ内局タル一部局ニ於テ處理スルハ食糧問題ノ緊要性ニ對比シ其ノ萬全ヲ期ズル所以ニ非ラザルニ鑑ミ食糧管理局設置ニ伴ヒ之ヲ廢止スルモノトス

第三 存置スル局ニ關スル件

山林局、水產局、繩絲局ハ概ね現狀ノ通リトス

第四 定員増減ニ關スル件

一 機構整備ニ伴フ増員

局長 一人

書記官 五人

事務官 一人

技師 三人 増員

技手 九人

属 四人

農林省官制改正ニ伴ヒ新ニ設置サルベキ總務局、農政局及食品局ハ官房及今回廢止セントスル農務局、畜產局ノ人員ヲ配置替シ之ヲ構成セントスルモノ重要農林政策ノ綜合調整並ニ飲食料品ニ關スル行政ノ適切

且圓滑ナル遂行上頭記人員ヲ増置セントス而シテ右増員ハ經常部職員中減員並ニ經濟再生部、臨時農村對策部廢止ニ伴ヒ之等部局ニ屬シタル人員中他ニ配置替ヲ爲サズ減員スル人員及臨時部ニ於テ減員スル人員ヲ振替ヘントスルモノニシテ實質的ノ定員增加ヲ來スコトナキモノトス

二 農林商工兩省所管事務調整ニ依リ商工省ヨリ移管増員

理事官 一人 増員

技師 五人

技手 二人

農林商工兩省所管事務調整ニ依リ農林畜水產物、飲食料品等ニ關スル

事務ハ農林省ニ於テ一貫的ニ之ヲ所管スルコトトナリ從テ經營部ニ於
テハ從來商工省ニ於テ商業組合、中央卸賣市場等ニ關スル事務ニ從事
セル頭記人員ノ移管ヲ受クルコトトナリタルヲ以テ之ヲ増置セントス

農林商工兩省所管事務調整方針要綱

現時局下ニ於ケル我國產業行政事務ノ現況並ニ將來ニ於ケル我國產業發展ノ趨勢ニ鑑ミ食糧行政ノ一元的統合ヲ圖ルト共ニ貿易行政ノ統一刷新ニ資スル趣旨ノ下ニ兩省所管事務ヲ左記ニ依リ調整シ以テ我國產業行政ノ運營ヲ敏活適切ナラシムルモノトス

記

一、兩省ノ所管事項ハ原則トシテ物資別ニ生産、配給、消費ヲ一貫シテ統制シ得ル如ク區分スルモノトスルコト

右ニ基キ左ノ事項ニ關スル事務ハ農林省ニ集中スルモノトスルコト

口農林畜水產物及飲食料品「關スル工業組合、商業組合、市場等ニ關スル事項

ル事項

ハ農林畜水產業用車用物品ノ配給ニ關スル事項

三、貿易ニ關スル事務ハ原則トシテ之ヲ商工省ニ集中スルコトトシ農林省所管物資ノ貿易ト生産トノ關係ヲ調整スル爲兩省間ニ適宜連絡ノ措置ヲ講スルモノトスルコト

三、化學肥料ノ生産ニ關スル事項ハ一般化學工業ノ綜合的統制ノ見地ヨリ之ヲ商工省ニ移管スルモノトスルコト但シ化學肥料ノ生産數量並ニ販賣價格ニ關スル事項ハ之ヲ農林省ニ存置スルモノトスルコト

四、一般商事ニ關スル事項（倉庫業、取引所等）並ニ商業組合、工業組合等ノ中央團體、商工會議所等ニ關スル事項ハ商工省ニ存置スルモノトスルコト

五 物價ニ關スル事項ハ、兩省ニ於テ各所管物資ニ付之ヲ分掌スルモノ價格形

成委員會ハ現狀ノ儘トシ低物價政策ノ綜合的運用ニ遺憾ナキヲ期スルコ

外務大臣

(祕)

農林省官制改正一件外一件審查報告

明治三十九年四月一日 拙存多儀
今日御諮詢農林省官制改正一件食糧管理局
官制農林省資材部臨時設置制昭和二年九月八日
二百五十九号 資材部 經濟課 計畫課
スルノ件及財政科三事務令第百四十號臨時
農林省三臨時農村對策部設置ハレ 件致止
一件並三商工省官制改正一件 件付本官等審
查委員ヲ命セラレ 本月九日及十日二兩日委員
會ヲ開キニ當局大臣及關係諸官吏 明テ聽
以テ之が査置遂

當局大陸ノ説明依レバ政府ニ於ハ曩ニ時
當下ニ之ノ事務我國產業行政事務ノ現況及前來
ニ於ケル產業政策ノ趨勢ニ鑑之產業經濟ニ關
ハシ行政ノ運營上遺憾ナリ 且又本省農林省
正兩省ノ所管事務ニ付適當ノ調査を行フコ
トニ實在 且總務兼程行政ノ一元的綜合化
ヲ圖セシム 今此ニ右兩省ノ所管事務ハ原則トシテ
物資別々一貫統制シ得ルノ如ク之ヲ區分
シ又貿易ニ關する事務ハ原則トシテ之ヲ商工
省ニ集中スルコト下リ右ノ趣旨ニ基シ今同

農林商工兩省ノ官制ヲ改正シ農林省ニ於テハ
從前ノ農林畜水產物ノ生產ニ關スル事務ヲ所
管スル外新ニ此等ノ物品配給等ニ關スル事務、
飲食料品ノ生産配給等ニ關スル事務及農林畜
水產業專用物品ノ配給等ニ關スル事務ヲ商工
省ヨリ移管ヲ受ケ更ニ時局ノ進展ニ伴ヒ漸ク
繁劇且重要ト爲リタル農林行政ノ處理ニ遺憾
ナカニシメンガ爲此ノ際同省ノ機構ヲ合理的
ニ整備シ部局ニシテ統合ヲ適切トスルモノハ
之ヲ統合シ各部局ニ亘ル諸般ノ重要政策ヲ綜

合スル部局ヲ置キ又現下情勢ニ鑑ミ主要食
糧ノ供給ノ確保及配給ノ圓滑ス期スルノ要ア
ルト共ニ昭和十六年米穀年度以降農家ノ自家
保有米ヲ除クノ外產米ノ總元之ヲ政府ノ統制
管理之下ニ置ケトト爲リタルヲ以テ此等ノ
事務ヲ到底内局タル一部局ニ於テ處理スルヲ
適當トシテ其ノ至リタルニ因リ之ヲ外局トシ
テ整備シ其ノ他現在ノ事態ニ應シ農林畜水產
業經營ニ必要ナル物資配給等ノ事務ヲ集中處
理セシムハ爲臨時部局ヲ設ケルコトトセント

尚在實業上當事、政府、總務事務再
編成、實業、人頭、增加、努力之、
其體、於、現、本省、各科、立案、本
院議、請、本院、ノトヲ參請シタルモ、

小本、實業、要旨、稿記、左ノ如シ

第一 農林省官制改正ノ件

本件ハ形式上現行農林省官制、全部改正ナ
ルモ其ノ主眼トスル所ハ前述ノ如ク農林大

臣ノ所管事務ノ範囲及部局ノ機構ニ變改ノ
加フルニ社リテ實質上現行規定ト異ナル點
ヲ擧グレバ農林大臣ノ所管事務ヲ從前農林、
水產、畜產及米穀統制ノ關スル事務ト爲セル
ヲ農林畜水產物及飲食料品ノ生産、配給及消
費、關入事務、農林畜水產業專用物品ノ配
給及消費、化學肥料ノ付テハ其ノ生産數量、配
給事務ト改メ（餘）同省内ニ於ケル農務、畜產
及米穀ノ三局、廢ミテ總務、農政及食品ノ三

局ヲ設ケ(第三)總務局ニ於テハ農林畜水產物
ノ生産、配給及消費、綜合計畫ノ設定、其他
重要政策、綜合調整並ニ農林畜水產業專用物品ニ關スル物價
統制、三關ハル事務、農政局ニ於テハ農事及農
產物、畜產及畜產物耕地並ニ農業保險及家畜
保險、三關ハル事務、食品局ニ於テハ飲食料品
三關ハル事務、夫々掌ルモノトニ(參三條第
八條及第十一條、第十七條及第十八條)
同省職員ノ内事務官、小作官、技師、屬小作官
補及技手ノ専任雇員ニ於テ若干ノ減員ヲ爲

又(第十一條、第十三條乃至第十二條)
五條第十七條及第十八條)

第二 食糧管理局官制

本件ハ、從前農林省内、一局タリシ米穀局ニ
代ヘテ、新三同省外局トニテ設置スル食糧管
理局ノ組織權限ヲ定ムルモノニシテ即チ食
糧管理局、農林大臣ノ管理ニ屬シ米麥等主
要食糧農產物ノ買入及賣渡等需給統制ニ關
スル事務ヲ掌ルモノトシ(第二同局ニ勅任ノ
長官ハ、外奏任ノ書記官、事務官(内二人ヲ勅任上
理事官及技師並ニ判任ノ屬及技手名專任若

千人ヲ置キ（第三）局務ヲ輔ケシムル爲同局三顧問七人以内ヲ置キ農林大臣ノ奏請ニ依り學識經驗アル者ノ中ヨリ内閣ニ於テ之ヲ命ズルモノトシ及其ノ待遇ヲ定ム（第三）局務ヲ分掌セシムル爲設置スル食糧事務所及其ノ出張所三關支ル規定ヲ設ケ（第四）其ノ他長官以下常務職員ノ職掌ヲ定ム（至第十九條）

第三 農林省資材部臨時設置制

本件ハ農林省内ニ資材部ト稱スル一臨時部局ヲ設置スルコトヲ定ムルモノニシテ即チ

肥料（化學肥料ニ付テハ其ノ生産數量、配給及消費、飼料及油脂ニ關スル事務茲ニ農林畜水產業之經營ニ必要ナル物資ノ配給及消費ニ關スル事務ヲ掌テシム）爲臨時三農林省資材部ヲ設ケ（第三）同部所屬ノ職員トシテ勅任ノ部長ノ外書記官、事務官、技師、屬吏、技手、各專任若干人ヲ置キ（第三）部長ハ農林大臣ノ命ヲ承ケ部務ヲ掌理スルモノトス（第三）

第四 昭和七年勅令第二百五十九號臨時農材省ニ經濟更生部ヲ設置スルノ件及昭和

十三年勅令第七百四十號臨時農林省三
臨時農村對策部設置件廢止

本件由今曰農林省之機構整備之件。夫之昭和七年三月及同十三年十二月臨時部局上之設置事。又經濟更生部及臨時農村對

第五 商工省官制中改正人件

新設之總辦事處商工兩省所管事務ノ調整ニ伴ヒ
商工大臣及部局ノ管掌事務ノ範圍ヲ變更シ

農林省ニ移管スベキ職員ヲ減員スルコト
ヲ主眼ト爲スモノニシテ即チ商工大臣ノ所
管事務ヲ從前商工、鐵山及地質竝ニ度量衡及
計量ニ關スル事務ト爲セルヲ鐵產物及工業
品ニ生産、配給及消費ニ關スル事務、保險、取引
所具ノ他商工般ニ關スル事務竝ニ度量衡及
計量ニ關スル事務ト改メ(第一)鐵、鋼、機械及纖
維、紙、油類、漆類及漆費ニ關スル事務、化學局所掌
事務、土木、礦業、森林、農業、畜牧、水產業專用
事務、及飲食料品ノ生産、配給及消費ニ關

行司開拓方為之。即應也。
於動。蓋一體其事。雖不發揮。亦可得之。所當事者。調整。施用。及農
林。實業。三生。郵政。機構。郵政。加。而。其。上。趣。旨。於。テ。
事。謂。外。大。久。其。參。規。定。條。項。付。テ。
事。謂。外。大。久。其。參。規。定。條。項。付。テ。
五。件。題。事。之。未。可。決。セ。テ。然。

右審査ノ結果ヲ報告ス

昭和十六年一月十一日

審査委員長

樞密顧問官

石塚英藏

審査委員

樞密顧問官

南

樞密顧問官

菅原通敬

樞密顧問官

朝恵之輔

樞密顧問官

深井英五

樞密顧問官

二上兵治

樞密顧問官

三土忠造

樞密院議長原嘉道殿